

藻岩高校ICTだより



2022.11.29 教務進路部情報部門

◆授業紹介

『藻岩高校 ICT だより』第2号は49期2年次英語科「英語表現Ⅱ」(新ヶ江りえ先生)の授業実践を紹介いたします。

◆学習指導要領との関わり

- ①聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。〔(1)ウ〕
- ②多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。〔(1)エ〕
- ③論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連、表現の工夫などを考えながら書くこと。また、書いた内容を読み返して推敲すること。〔(2)イ〕
- ④発表の仕方や討論のルール、それらの活動に必要な表現などを学習し、実際に活用すること。〔(2)ウ〕

◆授業の流れ

- ①「〇〇の是非」というテーマをペアで設定し、賛成派と反対派の意見を整理するために情報を収集する。
【生徒が設定したテーマの一例】

- a.高齢者は運転免許を返納するべきか
- b.小学校3年生から英語を必修で学ぶべきか
- c.救急車の代金は税金で賄うべきか
- d.選挙権年齢を18歳に引き下げるべきか

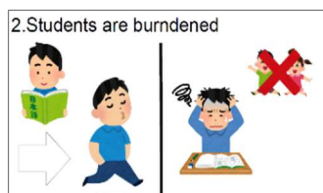
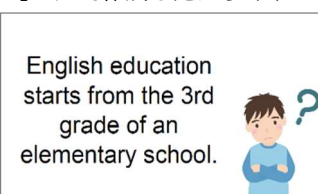
- ②ペアのうち1人は賛成派の英文を書き、もう1人は反対派の英文を書く。

【添削の様子】



- ③教員の添削を受ける。
- ④各自で英文の原稿を仕上げ、ペアで「テーマ」「賛成派の理由」「反対派の理由」の3点についてGoogleスライドを作る。

【ペアで作成したスライドの一部】



★ポイント

Google スライドはペアで共有すると共同編集ができる。さらに、共有者に教員を入れると生徒の取り組みを随時見ることができる。



- *iPhone/iPad
- ①「人+」をクリック。
- ②共有したい人のアドレスを入力して、「紙飛行機」をクリック。
- *Chromebook
- 「共有」→アドレスを入力→「送信」

- ⑤発表の練習をする。

- ⑥クラス全体に発表する。聞き手は内容のメモを取り、発表の感想をワークシートに日本語で書き込む。

【発表者の様子】



【聞き手の様子】



- ⑦発表者は聞き手や教員からの質問に英語で答える。

◆新ヶ江先生へのインタビュー

- ①ICTを活用した授業では、生徒にとってどのような効果があると思いますか？

Google スライドでデータを共有することによって生徒の進捗状況がリアルタイムで見ることができるようになり、声掛けがしやすくなりました。また、生徒同士集まって作業をする必要がないため、時と場所を選ばずにペアやグループで学習課題に取り組むことができる点もICTの良い点だと思います。

文法等の説明をする際には本文をスクリーンに投影するなど、発表以外にもICTを活用しています。板書する労力が減るため教員にとってもメリットはありますが、教員の板書を待たずにすむため生徒にとっても無駄な時間を過ごすことができなくなりました。限られた授業時間を最大限に活用することができています。

- ②ICTを活用した授業を展開するにあたって、悩ましい点がありますか？

機材トラブルはつきものなので、それに対処するだけの知識が教員には求められます。

また、スクリーンを見続けていると生徒はテレビを見ている感覚になることもあるので、ペアで意見交換をする時間を設けるなど、身体的な活動を取り入れながらICTを活用する必要があると思います。